

酵素クラブ 第2回セミナー

2012年3月9日(金) 18:30~19:30

[講師]

立命館大学 生命科学部 生物工学科

三原 久明 先生

「鉄硫黄クラスターおよびセレンタンパク質の生合成」 (Biosyntheses of Iron-Sulfur Cluster and Selenoproteins)

硫黄は鉄硫黄クラスター、チアミン、モリブドプテリン、ビオチン、リポ酸、tRNA のチオヌクレオシドなど様々な生体分子に取り込まれ、これらの機能に大きく寄与している。一方、セレンは哺乳類を含む多くの動物の必須微量元素であり、主にタンパク質のセレノシステイン残基として種々の生理機能を発揮する。システインデスルフラゼとセレノシステインリアーゼは、ペルスルフィドあるいはセレノペルスルフィドという形で硫黄およびセレンを活性化し、硫黄・セレンを構成成分とする分子の生合成系の初発酵素として機能する点で共通している。本講演では、システインデスルフラゼとセレノシステインリアーゼの機能と構造および、これらが関与する生合成経路について概説する。

[会場]

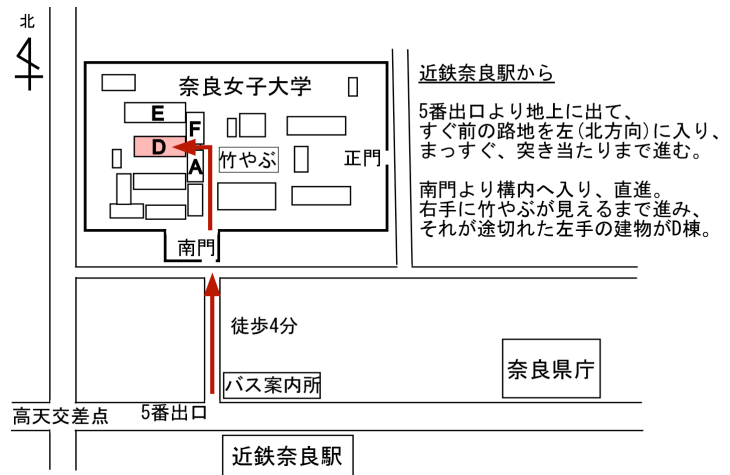
奈良女子大学 生活環境学部

D棟 1階 D-119号室

〒630-8506 奈良市 北魚屋西町

電話 0742-20-3460 (植野研究室)

- ・ 事前申込 不要
- ・ セミナー参加費 無料
- ・ セミナーの後、懇親会があります。



酵素クラブは、学生など若い方の意識向上・教育の場であり、分野・学部の壁にとらわれず、何でも質問し意見交換できる場です。研究室内外のみなさんをお誘いいただき、積極的なご参加をお待ち申し上げます。

酵素クラブ 会長 植野 洋志

奈良女子大学 生活環境学部 食物栄養学科 教授

[お問い合わせ]

実行委員 村井 稔幸

大阪大学 大学院 医学系研究科

〒565-0871 吹田市 山田丘 2-2 電話 06-6879-3690

E-mail: murai@orgctl.med.osaka-u.ac.jp